

一般社団法人日本体力医学会定例理事会（2022年9月）議事録

日 時：2022年9月2日（金）午後5時30分～7時15分

場 所：ZoomによるWeb会議

議 長：鈴木政登理事長

出席者：鈴木政登理事長、

碓井外幸、西平賀昭各副理事長、
武政 徹常務理事、井福裕俊、太田 真、
大野 誠、栗原 敏、後藤勝正、下光輝一、
須田和裕、須永美歌子、竹森 重、
田中喜代次、中里浩一、成田和穂、前田清司、
宮内 卓、宮川俊平、和気秀文各理事、
井上 茂、清田 寛、定本朋子各監事、
松山郁夫第78回大会長、
山津幸司第78回大会事務局

欠席者：赤間高雄、小山勝弘、新開省二、永富良一、
浜岡隆文各理事、小林康孝監事、
小橋 元第77回大会長

【審議事項】

1. 前回議事録の承認（鈴木理事長）

理事会終了時までに訂正等がなかった場合には、自動的に承認されることにした。

2. 令和4年度庶務報告に関する件について

（武政総務委員長）

資料に基づき、令和4年度庶務報告がなされた。

2022年7月31日現在、会員総数は3,686名（昨年度から101名減少）、評議員は506名（内医師70名、非医師436名）、賛助会員6団体、新入会員241名（昨年度から4名増加）、退会者347名（内自然退会161名）であることが報告された。また、2年以上会費未納者リストが提示され、2年以上の会費未納者については、自然退会とすることが承認された。自然退会者リストに載っている会員で、声掛けできる会員には、会費納入の催促をして欲しい旨、依頼された。

3. 令和4年度会計報告に関する件について

（宮川財務委員長）

資料に基づき、令和4年度決算について、報告された。

収入の部：会費収入は35,753,200円（内正会員33,510,000円）であり、収入合計は73,698,570円となった。

支出の部：第76回三重大会への追加の補助金が発生したことと、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、国内外交流費、スポーツ医学研修会の中止による運営費の支出減少などにより、支出合計額は70,719,623円となった。その結果、当年度収支差額は2,978,947円の黒字決算の見込みとなった。

4. 令和4年度事業報告に関する件について

（鈴木理事長）

資料に基づき、令和4年度事業の概要が報告された。また、各種委員会による「報告事項」と合わせて報告してもらうことにした。

1) 総務委員会（武政総務委員長）

◎学会大会長に関する事項

第78回大会（2024年、佐賀県開催）の大会長候補者として、松山郁夫氏（国立大学法人佐賀大学・教育学部・学校教育課程・教授）を2022年5月20日の理事会において推薦した。

2) 編集委員会（後藤編集委員長）

(1) 学会誌出版（学会誌刊行に係わる事業及び電子ジャーナル公開）

「The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine (JPFMSM)」

Vol. 10のNo. 4, No. 5, No. 6; Vol. 11のNo. 1, No. 2, No. 3

「体力科学」

Vol. 70のNo. 4, No. 5, No. 6; Vol. 71のNo. 1, No. 2, No. 3

①電子ジャーナルの公開は、J-STAGE『印刷前公開』での実施及びDOAJへのメタデータアップロード

②JPFMSM掲載論文リストのメール配信

③ジャーナルの活性化対策の検討「特集号」の掲載・企画

注目されているhot topicに焦点を当てた「特集号」を掲載

「JPFMSM」Vol. 11, No. 3

第4回特集：Physical fitness matters: epidemiology & measurement 9編掲載

「体力科学」Vol. 71, No. 3

第5回特集：骨盤底筋エクササイズを考える 5編掲載

(2) Preprints

①「JPFMSM」投稿規定改訂（10/1）

「体力科学」投稿規定改訂（4/1）

②「Jxiv（ジェイカイク）」オンライン説明会参加（3/17, 3/22, 7/28）

※3/24 J-STAGEプレプリントサーバ「Jxiv（ジェイカイク）」運用開始

(3) J-STAGE Data

①「利用申請書」提出（7/1）※8月運用開始予定

②「J-STAGE Data」オンライン説明会参加（4/20, 5/16）

(4) 二次出版（Secondary Publication）

「JPFMSM」投稿規定改訂及び日本語版「二次出版について」HP更新（7/22）

(5) その他

ホームページの「Online First」に著者版の全文PDFを登載開始（10/21）

3) 学術委員会

(1) スポーツ医学研修会委員会

（中里スポーツ医学研修会委員長）

新型コロナウイルス感染拡大を受けて本研修会は本年（R4年）度も中止の旨2月18日理事会にて報告した。中止の決定は本学会ホームページ（2/21）および、体力科学71巻2号にて告知した。

- (2) 称号委員会（確井称号委員長）
資料に基づき、「日本体力医学会健康科学アドバイザー®」2022年度：授与・贈呈者数3名に贈呈したことが報告され、承認された。
- (3) 学会賞選考委員会（前田学会賞選考委員長）
第35回日本体力医学会学会賞候補の選考を行った。また、例年の年次学会大会時に“日本体力医学会学会賞受賞論文表彰および講演”が企画されているが、今年度の第77回（栃木）大会が完全オンライン開催に変更となったため、次年度開催予定の「2023年東京シンポジウム」にて、計4回分の各受賞者の学会賞受賞論文表彰および講演を行うことが提案され、承認された。
- (4) ガイドライン検討委員会
（宮内ガイドライン検討委員長）
「生活習慣病の蔓延」と「高齢化の進行」が本邦で大きな社会問題となっているため、「健康寿命の延伸」を目指した活動を視野に入れたガイドラインの作成などを進めている。さらに、競技スポーツにおける安全対策、特に熱中症対策やアンチドーピング等についてのガイドライン作成も進めている。
- 4) 財務委員会（宮川財務委員長）
令和5年度予算案の作成と令和4年度の予算の適切な執行の確認。
- 5) 利益相反委員会（須田利益相反委員長）
情報収集に努めた。
- 6) 評議員選考委員会（大野評議員選考委員長）
(1) 令和3年度評議員候補者19名を選定し、理事会、評議員会兼社員総会にて承認を受けた。
（男性：19名、女性：0名）
(2) 評議員候補者申請書の書式が簡素化されたことを周知して募集したところ、28件の申請がありWeb.会議にて審査を開始した。
（男性：24名、女性：4名）
- 7) 渉外委員会（永富渉外委員長）
(1) 国際交流事業
(ア) ECSS
①2021年9月 ECSS-JPFISM Exchange Symposium
産業技術総合研究所 菅原順（座長・演者）徳島大学 三浦哉（演者）ARTERIAL STIFFNESS AND EXERCISE TRAINING
②2022年9月1日 ECSS 2022 Seville JPFISM Exchange Symposium推薦
BENEFIT OF MATERNAL EXERCISE AND PHYSICAL ACTIVITY ON CHILDRENS HEALTH
東北大学 永富良一（座長）東北大学 楠山讓二（演者）東海大学 松下宗洋（演者）
(イ) 韓国運動生理学会
①2022年4月8日 Joint Symposium for JSPFISM and KSEP
早稲田大学 秋本崇之（座長）早稲田大学 赤澤暢彦（演者）東北大学 門間陽樹（演者）
- (2) 国内交流事業
(ア) 日本生理学会
①2022年3月17日 第99回日本生理学会大会
日本生理学会・日本体力医学会合同シンポジウム
順天堂大学 和気秀文（オーガナイザー・座長）
東北大学 永富良一（座長）
演者：東北大学 門間陽樹 駿河台大学 丸藤祐子 順天堂大学 福典之 順天堂大学 山中航
- (イ) 日本医学会連合
①2022年4月1日 日本医学会連合「フレイル・ロコモ克服のための医学会宣言」に参加
- 8) 倫理委員会（成田倫理委員長）
大会の演題応募における倫理的手続きの検討
- 9) 広報委員会（須永広報委員長）
学会ホームページの管理・運営
- 10) 男女共同参画推進委員会
（須永男女共同参画推進委員長）
(1) 男女共同参画学協会連絡会への参加
(2) ワークショップ開催に関する検討
- 11) 全国地方会実行委員会
（竹森全国地方会実行委員長）
地方会の対面開催が徐々に増えている。関東地方会では甲信地区にも参加を呼び掛けて地方会を開催した。
5. 全国公衆衛生関連学協会連絡協議会への加盟可否について（鈴木理事長）
6月8日に電子メールでの審議を行い、再審議となった全国公衆衛生関連学協会連絡協議会への当学会の加盟可否について、メール審議時での賛成意見及び反対意見を考慮し、継続審議となった。
6. 令和5年度会計報告（予算）について（宮川財務委員長）
宮川財務委員長より、資料に基づき、令和5年度の予算案について報告された。
収入の部：現在の会員数および会費納入率実績（90%）に基づいて試算し、正会員会費は32,300,000円、会費収入全体では34,530,000円として計上した。収入額合計は61,159,100円として計上した。
支出の部：会費自動引落としシステムの導入費用やスポーツ医学研修会が昨年同様中止となり、支出合計予算額が65,189,600円となった。当年度収支差額は△4,030,500円となる見込みである。
7. 評議員推薦に関する件（大野評議員選考委員長）
資料に基づき、評議員選考委員会において候補者28名に対しての審査を行い、全員が評議員選考条件を満たした旨の報告があり、令和4年度の評議員候補者として28名（内、女性4名）を評議員に推薦することが承認された。
8. 第31回日本医学会総会奨励賞候補者推薦について

(碓井学術委員長)

5月27日にて募集を開始した、第31回日本医学会総会奨励賞候補者の推薦について、井上茂監事より、学会員の鎌田真光氏の推薦があった。理事会で審議した結果、承認された。

9. 第31回日本医学会総会からの分科会/加盟学会展示のお願いについて(鈴木理事長)

第31回日本医学会総会からの、分科会及び加盟学会の展示ポスター作成のお願いについて、審議の結果、当学会の展示物を出展することが承認された。また、当学会の展示ポスターについては、広報委員会が作成することとなった。

【報告事項】

1. 各種委員会報告

1) 編集委員会(後藤編集委員長)

資料に基づき、「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況が報告された。

1. 「JPFMSM」誌、「体力科学」誌の投稿・掲載状況
<投稿状況>(2021年9月1日~2022年7月31日)
「JPFMSM」誌：新規投稿55編

(内海外8編)(特集号8編含む)

※前年同期間：新規投稿52編(内海外11編)

7/31現在、審査中9編

(採択19編、不採択25編、原稿取下げ1編、採択後掲載撤回1編)

※受付不可11編(投稿規定に沿わない等で原稿返却。国内1編、海外10編)

「体力科学」誌：新規投稿47編(特集号5編含む)

※前年同期間：新規投稿44編

7/31現在、審査中9編(採択23編、不採択15編)

<発行予定>

「JPFMSM」誌

○Vol. 11, No. 5 (2022年9月25日発行)

Review 1編, Regular Article 3編+(今後の受理論文)

○Vol. 11, No. 6 (2022年11月25日発行)

学会大会抄録集

「体力科学」誌

○Vol. 71, No. 5 (2022年10月1日発行)

原著6編

○Vol. 71, No. 6 (2022年12月1日発行)

原著3編+(今後の受理論文)

2. 2022.7.1 J-STAGE Data「利用申請書」提出
8月4日 データ登録トレーニング

(8月中に運用開始予定, HP等で告知)

3. 2022.7.22 二次出版(Secondary Publication)

「JPFMSM」投稿規定改訂

日本語版「二次出版について」HP更新

2. 日本体力医学会2023年東京シンポジウムについて(前田実行委員長)

前田実行委員長より、日本体力医学会2023年東京シンポジウムの進捗状況が報告された。

3. 第78回(佐賀)大会の進捗状況(松山第78回大会長)

松山大会長と大会事務局の山津幸司氏より、大会の準備状況について報告された。

4. その他

1) 会費自動引き落としシステムについて(事務局)
資料に基づき、会費の自動引き落としシステム導入の進捗状況の報告があった。